

INTERVIEW WITH ALLY COURSE STUDENTS

ADIZOV Jakhongir(アジゾブ ジャホンギル)さん from ウズベキスタン

北海道大学大学院経済学院 現代経済経営専攻 修士1年



現在、どんな研究をしていますか？

海外直接投資が、発展途上国の人々の健康に及ぼす影響の可能性について関心を持ち、研究しています。

Ally courseに参加しようと思ったのはなぜですか？

保健衛生に関心のある経済学の学生として、公衆衛生の分野での自分の知識不足がとても気になり、どのように対処したらよいのか見当もつきませんでした。その時、指導教員の先生からAlly courseのことを伺い、これこそ求めていたチャンスだと思い、頑張ってみよう！と迷わず申し込みました。

One Healthセミナーを受講して、いかがでしたか？

One Healthセミナーの講義は、どれも非常に有益で価値があるだけでなく、講師の方々の体験に基づいた事例が紹介されていて、非常に興味深いものでした。また、講義の後に先生と学生がQ&Aで会話する内容も、とても印象的でした。今後、参加者の皆さんと実際にお会いするのがとても楽しみです。センパイたちから学ぶことが沢山あります!!

Ally courseを受講することは、今後の研究にどのように役立つとお考えですか？

One Healthセミナーで多くの講義を受けたことだけでも、普段は想像もつかないような分野の知識を得ることができました。今後、共同研究を行えるような新しい友人が出来ることも期待しています。さらに、学部間の協力がいかに関係者にとって有益かということをより深く理解できたことも役立ちます。

研究以外の趣味や、休みの時などによくすることはなんですか？

北海道のいろいろな場所に行くことにとても興味があります。それから、私のお気に入りの場所のひとつが北海道大学博物館です。一日中、膨大な種類の品々を一つ一つ見て回りましたが、自分の国の文化的な品々があるのを見つけて、とても驚き、嬉しくなりました。また絶対行きたいですね。できれば何度も行きたいです！

これからAlly course参加を考えている学生に何かアドバイスはありますか？

是非、参加して下さい!! 私はまだ“旅の途中”ですが、期待以上に多くのものを得ることができると確信しています。



アジゾブさん、インタビューありがとうございました!! ご研究とAlly Courseでのご活躍を期待しています!!